



和泉市議会だより



発行：和泉市議会 編集：市議会だより編集委員会（和泉市府中町二丁目 7 番 5 号） 電話：0725（41）1551

和泉市議会ホームページアドレス：<http://gikai02.kaigiroku.jp/izumi/index.html> E-mail：gikai@city.izumi.osaka.jp



本会議風景

平成17年度当初予算を可決

総額1,049億5,270万円（前年度比1.3%の増）

平成17年度の各会計当初予算などを審議する平成17年第1回定例会が、3月1日から28日までの28日間の会期で開催されました。

今定例会では、市長より平成17年度市政運営方針が披瀝され、それに対して各会派を代表する4人の議員から大綱質疑が行われました。

また、新年度予算など主な議案は、予算審査特別委員会及び各所管常任委員会での慎重審査の後、すべて原案通り可決等されました。

24、25日には7人の議員が市政全般にわたる一般質問を行い活発な議論が交わされました。

主な掲載内容

- 市政運営方針に対する
大綱質疑・・・2ページ
- 常任委員会の審査概要
・・・・・・・・・・3ページ
- 予算委員会の審査概要
・・・・・・・・・・4～5ページ
- 一般質問・6～7ページ
- 第2回定例会の予定
・・・・・・・・・・8ページ

大綱質疑

平成17年度の市政運営方針に対し、各会派を代表する4人の議員より大綱質疑が行われました。

ここでは紙面の都合上、一部要約して掲載しています。

財政健全化計画と贈収贈送事件について

【議員】三位一体改革の影響は平成19年度以降、さらに厳しくなることが予想されるが、対策を持っているのか。今後も財政は大丈夫と示せないか。

財政健全化と職員の資質向上について

【議員】財政健全化計画案を受けて初めての予算編成になるが、本市の急激な財政悪化は市民サービスの内容、順序、

以上、市民負担増を強いる前に、「財政健全化計画」での開発事業も見直し・凍結が必要ではないか。

【市長】財政運営に支障が生じないよう、国に求めて参る。駅前再開発などの事業については、着実な実施を図って参る所存である。

【議員】ゴミ行政に関わっての贈収贈送事件について、業者に対する「利益供与」があったとの認識をしているのか。また、報道された業者からの市長後援会への政治献金を自粛する考えはないか。

【市長】裁判の結果を注視し、再発防止に努めたい。寄付については、合法的に処理したもので、今後も適切な処理をしていく考えである。

第三次、第四次総合計画について

【議員】第三次、第四次総合計画について伺いたい。

今後の地方自治体は、地方分権が実行段階に入り、自治体の力量によって地域間格差がますます生じてくる。今後は、まちづくりの方向性を市民と共通認識を抱き着実に進めることが重要と考える。しかし第三次総合計画は達成度合いも解りにくいものになっている。第四次総合計画は、多くの市民の方に参画して頂いている。そのなかで、目標と達

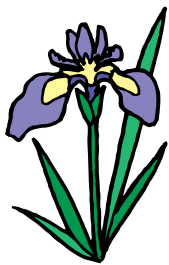
か。

【市長】主要事業の延伸も含め収支の安定化と財政構造の改善に向けて努力している。17年度は歳入で7400万円、歳出で6億1800万円、計6億9200万円の効果額を見込んでいる。市職員の研修については、倫理の高揚、市民の信頼を回復するために

成度を把握できる計画づくりを考えると考えるがどうか。また、総合計画は市民とのマニフェストと考えるがどうか。

【市長】第三次総合計画では目標設定が不十分なため、目標に対する達成度がわかりにくいのが実情である。したがって、総合計画は市民との約束事であるとの認識のもと、第四次総合計画では10年後の市民生活や本市がどのような状況や状態となっているかといった成果指標を設定するなど、市民誰もが理解しやすく、目標に対する達成度がわかりやすい計画策定をめざし、実効性の高い計画づくりにつなげて参りたい。

も派遣研修も含め、さまざまな研修に取り組んで参りたい。



職員の早期退職勧奨制度と勤労意欲について

【議員】職員の早期退職勧奨制度は、職場の活性化、人員の削減や職員の適正配置に貢献してきたことについては評価するが、一定年数経過する中で、逆に職員の勤労意欲の低下や組織の不安定化にもつながり、職員の不祥事の遠因にもなっている。

このように、この制度は既に初期の目的を概ね達成し、逆に弊害を生み出しつつあることから、制度の廃止を含めた抜本的な改革が必要だと思いがどうか。

【市長】この制度は、平成8年度から実施し、総人件費の抑制、年令構成の平準化による職場の活性化、職員の適正配置、退職金の集中化問題等、諸問題の解決に効果を発揮してきた。現在も年令構成上、充分平準化されたとはいえず、さらに財政健全化問題もあり、ただちに廃止は出来ないが、内容については、検討を加える必要があると考えている。

 常任委員会
審査報告

第1回定例会で上程された議案は各所管委員会に付託され審査が行われました。ここでは紙面の都合上、それぞれの委員会での質疑の一部を掲載します。

総務文教委員会

和泉市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例制定について

【委員】法改正により市長に公表が義務づけられ、条例制定となるが、どの程度の内容を報告する等の検討はなされているのか。

【理事者】公表の内容については規則で定める予定である。

【委員】「勤務成績の評定の状況」について具体的な公表内容を聞きたい。

【理事者】勤務評定については今後研究すべき課題として認識している。現在、合理的で公平な手法が確立されておらず、直ちに公表には至らない状況である。

【委員】懲戒処分についての議会への報告は懲戒免職だけでなく、全般的に報告してはどうか。

産業建設委員会

町の区域及び名称の変更について（小田町地区）

【理事者】現在、管理職で戒告以上の処分を受けた場合に付き報告させて頂いているが、今後とも職員も含め議長を通じ報告させて頂く。又、公表については、「分限及び懲戒処分の状況」であり、分限には休職等も入っているが、これらについては数を含め公表していく予定である。

【委員】個人情報開示の問題が出てくると思うが行政として模範になるような形でやって頂きたい。

【委員】住居表示変更の際に配られる冊子には色々な変更手続きが記載されているという事だが、老齢福祉年金は市の担当課、厚生年金は堺西社会保険事務所。高齢者の方についての配慮なり、計画の考えを聞きたい。

【理事者】町会の役員さん等が同行され、市まで連絡いただければ書類の書き方についての説明はさせて頂く。また障害者や高齢者の方については個別にお伺いし、手続きの書類等の記載方法の説明、また代筆等についてもさせて頂きたいと考えている。

民生企業委員会

平成16年度和泉市水道事業会計補正予算（第1号）

【委員】水道費用の中で動力費と受水費が減額となった理由を説明願いたい。

【理事者】動力費については、老朽化した電気設備等の取替、府営水道の受水圧を利用するなどの効率的なポンプの運営に努めた結果、減額となるものである。また、受水費については、自己水、泉北水道とも年間を通じ安定して供給できる見込みとなったので、その結果、府営水の受水量が減少し減額となるものである。

【委員】今後も経営努力していただくよう要望する。

議決結果一覧表

件名	付託委員会	結果
●平成17年度和泉市一般会計予算	予算審査特別委員会	可決（賛成多数）
●平成17年度和泉市国民健康保険事業特別会計予算	予算審査特別委員会	可決（賛成多数）
●平成17年度和泉市老人保健事業特別会計予算	予算審査特別委員会	可決（賛成多数）
●平成17年度和泉市公共用地先行取得事業特別会計予算	予算審査特別委員会	可決（賛成多数）
●平成17年度和泉市公共下水道事業特別会計予算	予算審査特別委員会	可決（賛成多数）
●平成17年度和泉市市街地再開発事業特別会計予算	予算審査特別委員会	可決（賛成多数）
●平成17年度和泉市介護保険事業特別会計予算	予算審査特別委員会	可決（賛成多数）
●平成17年度和泉市水道事業会計予算	予算審査特別委員会	可決（賛成多数）
●和泉市乳幼児の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例制定について	予算審査特別委員会	可決（賛成多数）
●和泉市廃棄物の減量推進及び適正処理に関する条例の一部を改正する条例制定について	予算審査特別委員会	可決（賛成多数）
●和泉市職員定数条例の一部を改正する条例制定について	予算審査特別委員会	可決（賛成多数）
●和泉市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について	予算審査特別委員会	可決（賛成多数）
●和泉市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例制定について	総務文教常任委員会	可決（賛成多数）
●和泉市火災予防条例の一部を改正する条例制定について	総務文教常任委員会	可決（賛成多数）
●財産取得について（松尾寺公園用地）	産業建設常任委員会	可決（賛成多数）
●和泉市ひとり親家庭医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例制定について	民生企業常任委員会	可決（賛成多数）
●贈収賄・入札妨害事件事務調査特別委員会の設置について	—	否決

その他、報告9件、議案17件、監査報告10件、意見書5件が可決等されました。

委員名

◎は委員長、○は副委員長

- | | |
|--------|--------|
| ◎田代 一男 | ○小林 昌子 |
| 岡 博子 | 矢竹 輝久 |
| 小野林治三夫 | 服部 敏男 |
| 赤阪 和見 | 原口 裕見 |
| 飯塚 省二 | 逢野 博之 |
| 若浜記久男 | 須藤洋之進 |
| 着本 直幸 | |

予算審査特別委員会を開催 一般会計予算は508億円 (前年度比0.7%の減)

平成17年度各会計予算及び予算関連議案は、予算審査特別委員会に付託され、3月9日、10日、11日、14日、15日の計5日間にわたり慎重に審査されました。

3月28日の本会議では委員長の審査報告を受け、一部の議案については反対討論が行われましたが、すべて原案どおり可決されました。

予算審査特別委員会での質問

ここでは紙面の都合上、質問項目の一部を掲載しています。

- 市制50周年記念事業について
- 配偶者暴力被害者緊急保護について
- 指定管理者制度について
- 人権文化センターの運営について
- 不法屋外広告物に関して
- 職員互助会に関して
- 地域福祉総合相談員について
- 高齢者住宅等安心確保事業について
- 保育所移管選考委員会について
- 乳幼児医療費改正による影響額について
- 粗大ごみの有料化について
- 観光振興について
- 市民農園について
- 土地区画整理事業について
- 小学校の警備員配置について
- 学校における職場体験学習について
- 北松尾公民館について
- ブックスタート事業について
- 国民健康保険短期被保険者証及び資格証明書について
- 老人医療費の推移について
- 下水道料金値上げによる影響額について
- 和泉府中駅前再開発のスケジュールについて
- 水道工事に係る材料について
- 市立病院駐車場の改善策について
- 人権協会助成金について
- 市民法律相談について
- 民生児童委員の推薦状況について
- 大阪外環状線沿線の土地利用の在り方について
- 求人開拓事業について
- いずみ太鼓振興事業について

一般会計予算

●反対討論●

本予算は、国の三位一体改革の影響を受け策定された財政健全化計画の初年度にあたる予算である。健全化にあたっては、行政の内部努力を優先し、また、事業の見直しを行う等、安易に市民負担を増やすべきでない。市民健康診査・ガン検診・保育料等の市民負担増が盛り込まれている。また、人権協会助成金やダツシュに対する委託料も計上されている。今回の不祥事については再発防止対策を講ずることが市民の信頼を回復するうえで当然のことであると考える。

●反対討論●

厳しい財政状況の中、事業の一部見直しや廃止・凍結等もあるが、市民に負担をお願いする予算編成になった事はいない。泉州東部農用地整備事業は多額の税金が使われ、農業拠点施設整備に係る調査ではPFI導入と民間集客施設が盛り込まれているが、集客数や通行量の予測には疑問がある。また、職員の厚遇問題など問題点も多く、納税者の納得が得られない事柄は改善すべきである。

●賛成討論●

依然として厳しい財政環境の中、都市基盤の整備、安全なまちづくり・環境施策・雇用対策及び教育施策の推進や農林業の振興など、ハード・ソフト両面にわたる施策が推進され、効率的な予算配分に努めるなどの予算編成が行われており高く評価する。今後は、健全な財政運営を図るため、地方分権社会にふさわしい簡素で効率的な行政運営を図られるよう望む。なお、今回の不祥事に関して再発防止策を確立のうえ、適正な予算執行に努められるよう重ねて要望する。

●賛成討論●

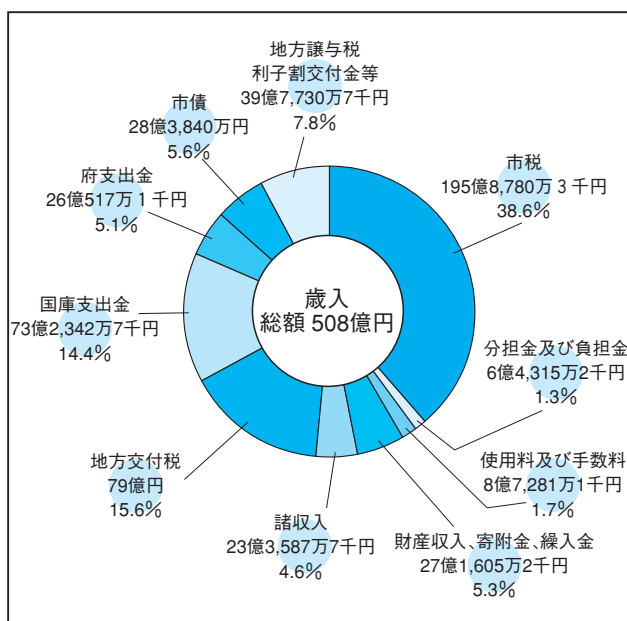
地方を取り巻く厳しい財政環境の中、本市においても緊縮の予算編成を強いられている。市民ニーズが多様化する中、限られた財源を有効に配分し、苦慮された努力には敬意を表する。しかし、市民サービスを低下させず市民の方々の負担増を可能な限り回避する努力を願いたい。また、今回の不祥事を受け、市民の不信感が募っている為、予算執行にあたっては結果よりも現状とプロセスを認識し、慎重且つ公平公正に執行されることを強く要望する。

平成17年度当初予算

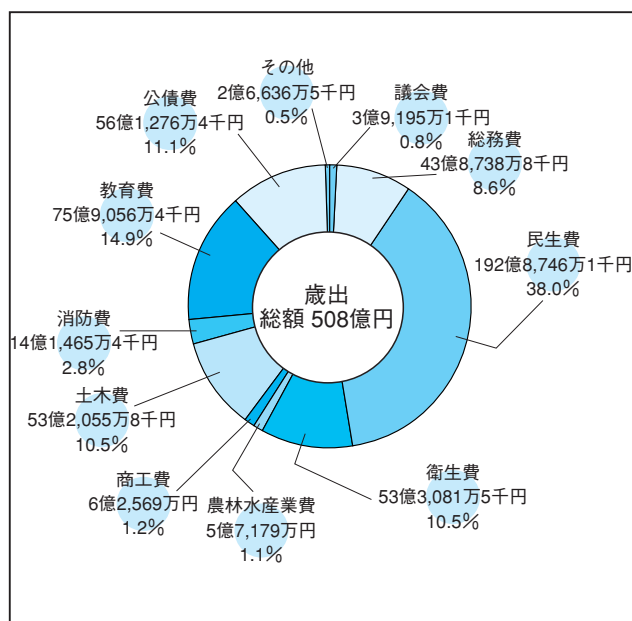
項 目		金 額	前年度比
一 般 会 計		508億 円	△0.7%
特別会計	国民健康保険事業	147億9,648万1千円	8.4%
	老人保健事業	113億 544万 円	2.4%
	公共用地先行取得事業	4億6,950万8千円	△21.0%
	公共下水道事業	43億5,908万5千円	2.4%
	市街地再開発事業	17億3,126万7千円	△5.8%
	介護保険事業	79億6,284万6千円	7.1%
	企業会計	水道事業会計	49億 332万3千円
	病院事業会計	86億2,475万 円	△1.4%
合 計		1,049億5,270万 円	1.3%

(△はマイナス)

一般会計予算の歳入内訳
総額508億円（100%）



一般会計予算の歳出内訳
総額508億円（100%）



意見書

今定例会では次の意見書５件を可決し、内閣総理大臣や関係する各大臣等に送付しました。

- ◆国民の生命と財産を守る防災・生活関連予算の充実を求める意見書
- ◆「市場化テスト」や「給与構造見直し」に反対する意見書
- ◆障害者施策への「定率（＝応益）負担」の導入に反対する意見書
- ◆発達障害児（者）に対する支援促進を求める意見書
- ◆「パートの差別禁止および均等待遇」を明記した「パート労働法」制定を求める意見書

定例会の詳しい内容は会議録で

市議会では、定例会毎に会議での内容を記録した「会議録」を作成しています。

市議会事務局、市政情報コーナー及び市立図書館で自由に閲覧でき、議会のホームページでもご覧いただけます。なお、3月定例会の会議録は6月中旬に完成の予定です。

市議会ホームページを開設しています

市議会の内容をより分かりやすく、早くお伝えするため、ホームページを開設し、情報の提供を行っています。

市議会の最新のデータや議会制度等も紹介しており定例会の流れなどを分かりやすく説明しています。

和泉市議会ホームページアドレス

<http://gikai02.kaigiroku.jp/izumi/index.html>

一般質問



今定例会では7人の議員から市政全般にわたる一般質問が行われました。

ここでは紙面の都合上、一部を要約して掲載しています。

入札制度の見直し

【議員】和泉市の入札制度では、設計価格と最低制限価格を事前公表しているが、予定価格を事前公表する考えはないのか。

【理事者】予定価格を事前公表した場合の入札結果が、高

性犯罪をなくし、安心して子育てできる環境の構築に向けて

【議員】全国的に児童をターゲットとした性犯罪が増えた。和泉市内の犯罪件数は何件か。

【理事者】平成16年度で露出・声かけなど計89件。登校中15件、下校中40件、その他34件。

【議員】授業中は閉門施錠など防犯に努めているが、登下校時の安全対策はどうか。

【理事者】防犯教室など子ども達への指導、パトロールやICPCなどの地域の協

力、「職員こぞって子どもを守る運動」・防犯マップ配布など行政の対応等、種々展開中である。

【議員】近年の児童対象性犯罪の凶悪犯人像は、有害図書や有害ビデオ収集が特徴である。犯罪を誘発する、これら有害物に対する取り組みは。

【理事者】青少年社会環境実態調査員が年2回大阪府に有害図書類の現状確認と報告をしている。

【議員】規制が不十分で刺激が多すぎ、立場ある人たちの性犯罪も急増している。安心して子育てができる環境の整備を、和泉市に強く要望する。

値になる恐れがあるとの考えから、今のところ公表していない。今後は、公表している

他市のメリット、デメリットを聴取し、事前公表の可否について検討してみたいと考えている。

【議員】市は、最低制限価格で落札してほしい。業者は、予定価格で落札したい。業者にとっては、予定価格は知りたい情報だ。

汚職事件の市民への信頼回復について

【議員】ゴミ行政の「贈収賄事件」と、葬儀業務委託の「入札妨害事件」で、捜査中を理由に事実確認の答弁すら拒否したが、この立場では市民への信頼回復はできない。贈収賄事件の疑惑業者が関係する「新分別」全市実施や、

「生ゴミ回収」参入を見送り、粗大ゴミ有料化の実施も延期すべきだ。入札妨害事件では、葬儀「再委託」を見直し、建設業者など関係業者を処分すべきだ。再発防止に向けた入

防災対策について

現在、新聞で騒がれている情報漏えい事件などを防ぎ、透明性が高い入札制度にするには、予定価格も公表すべきだ。予定価格を公表すると高値安値となる心配をしているようだが、公表して不具合が生じれば、その時考えればいい。情報公開を進めていく上では、予定価格の公表は、避けて通れない。この点を踏まえて、前向きに検討してほしい。

札制度の改革を聞きたい。

【理事者】ゴミ業者処分は、弁護士とも相談し、業者組合とも協議し対応している。粗大ゴミ有料化は、審議会の意向を踏まえた決定で、ご理解賜りたい。入札妨害事件の葬儀業務は適正改善したい。建設業者は3か月の指名停止を講じた。同ゴミ業者についても、裁判結果を見極めて適正処分したい。入札制度は、契約管財課以外の入札も、同課が関わるよう検討したい。



【議員】阪神・淡路大震災、中越地震、福岡沖地震と多発し、その確率なども政府によって発表されている。災害時には、日頃社会的に弱い立場にいる人に、被害が大きなものとなるが、本市の防災計画には、そうした視点がどのように盛り込まれているか。

【理事者】災害時要支援者として高齢者、障害者、外国人、乳幼児等を想定し、安否確認や福祉避難所への誘導など支援計画を立てている。

【議員】災害時、D・Vや虐待が増加したという報告がある。女性の視点から見た防災計画はどうか。

【理事者】D・V防止法も施行され、一定の対策を講じる必要があるものと考えている。

【議員】日頃からの男女共同参画に向けての取り組みが重要だと思うが、いかがか。

【理事者】計画の策定や審議会など男女が均等に参加する体制を進めていきたい。

市の住宅施策と空店舗対策について

【議員】市営住宅の一戸あたりの修繕費が平均して97万円掛かっている。3社見積もりと聞いているが、分離発注など考えられないのか。空き店舗については、すぐに募集することにより空き店舗が目立つということが解消される。今後の対応をどう考えるのか。

【理事者】修繕の内容や工法などを精査すると共に、また現在、建築業者に一括発注をおこなっているが、専門業種ごとの分離発注も視野に入れながら、関係部局と調整を図り修繕費用の縮減に努めてまいりたい。

改良店舗については指摘のとおり、空き店舗が増える、街の印象にも影響を与えることから、空き店舗が発生した場合、速やかに随時、募集手続きを行なうてまいりたい。

授業時間数について

【議員】小中学校で規定の授業時間は達成されているか。

【理事者】小学校はほぼ標準時間数を達成しているが中学校では平成11年で5校、13年で6校、14年で5校、15年で2校が標準時数を下回っている。

【議員】近隣の岸和田市、泉大津市、富田林市では殆どが達成している。大阪府内では8年度で達成していないのは8

和泉中央線を外環状線迄南伸し、国道480号線との接続について

【議員】和泉中央線を大阪外環状線迄南伸し国道480号線との接続については、都市再生機構開発区域内における歩行者専用道路の計画が車歩道兼用道路に都市計画上的変更も完了し南伸可能な条件整備も整ったので、中南部地域の活性化に欠くことのできない動線の構築である南伸への取り組みを第四次総合計画の中でその構想を打ち出

市町のみである。どのような指導をされているのか。

【理事者】教育課程のヒアリングの中で指導してきたが、今後は学期ごとに指導していきたい。

【議員】教育委員会は学校からの報告をしっかりチェックし、標準時間数確保のためにしっかりサポートしていただきたい。教育長はこの責任をどう考えているか。

【理事者】校長には年度の初めと終わりに常に指導しているが、今後はきちんとした形で確保していきたい。

して頂きたい。

【理事者】和泉中央線南伸への位置付けであるが、中南部地域住民の交通利便の確保に加え、トリヴェール和泉の南端から国道170号線の区域は農地や山林等良好な自然環境が残されていることからこれら自然環境を市民が享受できる空間としての土地利用が求められているものと考え。このためこれらの土地利用に応じた都市軸の必要性は一定認識しているところであり、市民の意見を踏まえ方向性を見出して参りたい。



その他の質問項目

- 小中学校における2学期制の導入
- 庁舎内における多言語の案内表示設置について
- 和泉市立病院に関して
 - ・第4次総合計画における位置付け
 - ・看護体制について
- 人事の考え方に関して
- 行政評価制度の進捗状況
- 財政健全化計画案に関して
 - ・土地開発公社の塩漬け土地処分計画
 - ・生活排水処理事業におけるPFI方式の導入
 - ・各種料金の計画的な見直し
- 介護保険について
- 大阪外環状線沿道の土地利用計画について
- 下水道整備計画区域外の生活排水対策について

- 道路網の整備について
 - ・光明池春木線の建設状況と供用開始について
 - ・府道父鬼和気線からコスモ区域への取り付け道路について
- 幹部職員及び前特別職の不祥事について
- 学校教育に関して
 - ・修学旅行について
- 互助会と期末特別手当について
- 槇尾川ダムについて
- 学校教育について
 - ・子ども達の安全対策
 - ・就学区域について
 - ・学校給食における「陶磁器食器」の導入について

* 視察に来られました

平成16年中に下記の市町議会が本市を視察されました。

<市町名及び視察事項>

- | | |
|---|---|
| ◇北海道旭川市
地域就労支援事業について | ◇北海道帯広市
和泉シティプラザの概要
と施設視察について |
| ◇山口県周南市
市営葬儀及び火葬場について | ◇岐阜県高山市
いずみ霊園の概要と現地
視察について |
| ◇山形県鶴岡市
いずみファミリーサポート
センターと子育て支援事業
について | ◇長崎県福江市
いずみファミリーサポート
センターについて |
| ◇長野県長野市
火葬場（いずみ霊園）に
ついて | ◇大分県大分市
リサイクルプラザ 彩生館
の概要と施設視察について |
| ◇愛媛県松山市
職員倫理条例について | ◇広島県三原市
火葬場整備（いずみ霊園）
とISO14001の推進について |
| ◇愛知県藤岡町
※現在、合併により豊田市
鶴山台北小学校のトイレ
の改装について | |



* 平成16年中の 傍聴者数

平成16年中の本会議並びに委員会の傍聴者数は次のとおりです。

○本会議	98人
○常任委員会	18人
○特別委員会	6人
○議会運営委員会	5人
合計	127人



傍聴案内

定例会の予定

平成17年第2回定例会は、次の日程で開催される予定です。
議事の都合により日程が変更される場合もありますので、詳しくは市議会事務局までお問い合わせください。

電話 0725・41・1551（内線1722）

日 程	会 議	場 所	時 間
6月 9日(木)	議会運営委員会	委員会室	午後 1時～
6月16日(木)	本会議(議案審議)	議 場	午前10時～
6月17日(金)	民生企業委員会	委員会室	午前10時～
6月20日(月)	産業建設委員会	委員会室	午前10時～
6月21日(火)	総務文教委員会	委員会室	午前10時～
6月22日(水)	議会運営委員会	委員会室	午後 1時～
6月27日(月)	本会議(一般質問)	議 場	午前10時～
6月28日(火)	本会議(一般質問)	議 場	午前10時～
6月29日(水)	本会議(議案審議)	議 場	午前10時～

傍聴してみませんか

市議会では、市民の皆さまの生活に直結した問題が議論されています。市政を身近に感じていただくためにも、ぜひ傍聴してください。

傍聴は、備え付けの傍聴券に住所、氏名等をご記入いただくだけで簡単にできます。

場所：議場 本館3階

(入口は本館2階資産税課横)

：委員会室 別館3階

定員：議場 40席

(車いすスペース3台分)

：委員会室 7席

いずれも、開会予定時刻の15分前から先着順に入室できますが、定員を超える場合は抽選となりますのでご了承ください。